

708

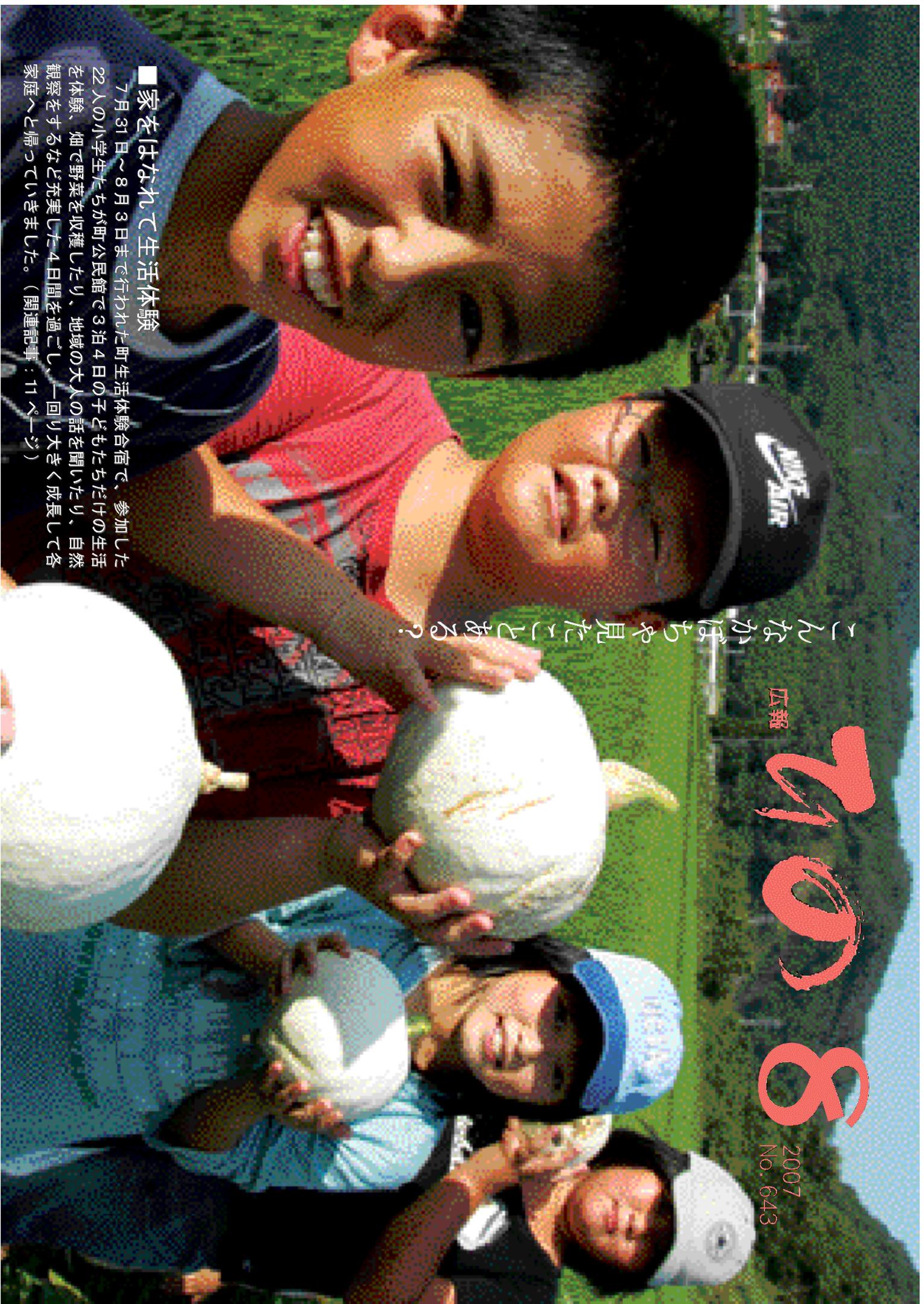
広報

2007
No. 643

みんながほろり見たらいいね。

■家をはなれて生活体験

7月31日～8月3日まで行われた町生活体験合宿で、参加した22人の小学生たちが町公民館で3泊4日の子どもたちだけの生活を体験、畑で野菜を収穫したり、地域の大人の話を聞いたり、自然観察をするなど充実した4日間を過ごし、一回り大きく成長して各家庭へと帰っていきました。(関連記事：11ページ)



まちを彩る踊りに花火

ねう祭り

根雨のまちに本格的な夏の訪れを告げるねう祭りが、

7月21日に開かれました。

夕方6時からの演芸大会では、

自治会や職場で結成された9チームの踊りの列が

まちなかを通り、祭りの雰囲気を感じ上げます。

通りには数々の露店が並び、

書道や盆栽などの展示、

野外コンサートなども各所で行われ、

訪れる人の目と耳を楽しませました。

夜9時過ぎからは恒例の花火大会。

600発の花火が夜空を彩ると

観客からは歓声があがり、

祭りの最後を華やかに締めくくりました。



600発の華麗な花火



日野病院『千恵子よされ』



根雨4区『傘踊り』



おじどり荘『ソーラン節』



舟場昭人会『河内おとこ節』



役場・総合事務所『日野町音頭』



子どもたちも笑顔



根雨5区『日野町音頭』



根雨1区『ドンパン節』



根雨3区『祇園鳴子バヤシ』



根雨6区『河内おとこ節』



ロックバンド「ハザード」も参加



バンダナきっちり、威勢よく踊る

黒坂出身の中川さん 世界へはばたく ~ソフトテニス日本代表に選抜~

6月、黒坂出身の中川静香さん(ナガセケンコー株式会社所属)が、ソフトテニス日本代表選手の一人に選ばれました。

これは、5月に開かれた全日本シングルスソフトテニス大会で優勝したことが評価されたものです。中川さんら代表選手は、9月8日~13日にかけて韓国安城市で開かれる第13回安城世界ソフトテニス選手権大会に出場します。

中川さんは小学3年生からソフトテニスを始め数々の大会で活躍、町表彰などの受賞歴も多くあります。

中川さんは、「日本代表に選ばれたときはとてもうれしかったです。世界ソフトテニス大会ではシングルス、ダブルス、団体戦に出場する予定。目標はもちろん金メダルです。韓国は食べ物がおいしいと聞いているのでそちらの方も楽しみです」と話し、また、これからの夢について、「この1年で終わることなく、今年以上に勝ち続けたい」と語りました。



全日本シングルス大会優勝時の中川さん

日野町の皆さんへ このたび日本代表に選ばれたことを紹介していただき、ありがとうございます。日の丸を背負って戦うことは予想以上に苦しいことだと思いますが、初出場・挑戦者として皆さんによいお知らせが出来るよう頑張ってきます！応援よろしくお願いたします。

中川静香



これからよろしくお願いたします

町営バスを利用しましょう

今年度の町営バスの運行状況

7月末現在の一便あたりの利用者数は6.87人です。料金収入は、昨年7月末と比べ約47%増加しており、これは4月に新設した根雨宿・病院線の利用が大きく影響しています。

町営バスの運賃は直接まちの収入となります。町営バスの存続・発展のため皆さんのご利用をお願いします。

町営バス板井原・真住線 デマンド運行を開始

横路(秋縄)、三栗(門谷)の3バス停からの乗車が予約制に

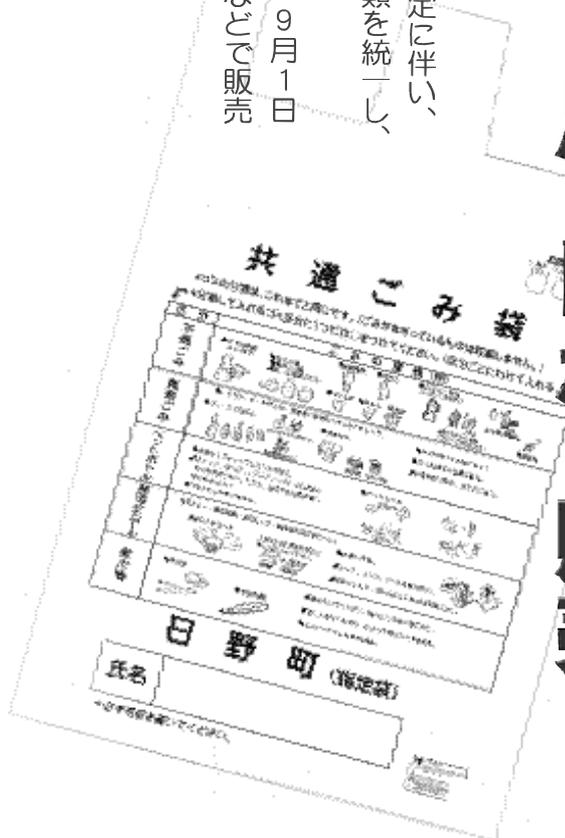
町では、8月1日から町営バス板井原・真住線を、横路を経由する経路に変更しました。それに伴い、「横路上」「横路下」のバス停を新設、「三栗」バス停と合わせた3バス停をデマンド運行(電話予約制)することとしました。

1日には、横路地内に初めてバスが入り、バスを利用する住民が運転手に花束を贈って歓迎しました。

「共通ごみ袋」9月1日から販売

まちでは、7月からのごみ処理手数料改定に伴い、不燃ごみ・資源ごみなどに使うごみ袋の種類を統一し、新しく「共通ごみ袋」を作りました。

共通ごみ袋は、1袋10枚入り500円。9月1日から、役場、役場黒坂支所、ごみ袋取扱店などで販売します。



共通ごみ袋でのごみの出し方

不燃ごみ・資源ごみ・ペットボトル・発泡スチロール・蛍光管のうち1種類を袋に入れ、袋の区分欄に印をつけて出してください

ごみの分別方法はこれまでと同じです（違う区分のごみが混ざっているものは収集しません）

従来のごみ袋も使えますが、出すときは1枚20円の差額シールを貼ってください

問合せ 役場産業振興課（電話 72 - 2101）

お答えします 提案箱



町内5か所に置いている『提案箱』に寄せられたご意見・ご提案の一部をご紹介します。

（町内の方からのご意見）

広報ひの6月号「まちづくり町民会議」の記事の中で、「町の空いている土地に企業誘致できないか。町職員を一人企業誘致専門に配置し、町民とペアになってネットを立ち上げ、全国にPRしたらどうか」という意見が掲載されていた。また、郡内・町内出身の、都会で成功している実業家に協力を頼むこともできると思う。このことについて町長の考えを聞いてみたい。

（景山町長からの回答）

まちづくり町民会議の検討課題に対し、ご意見をいただきましたこと、大変うれしく思います。私は、町民会議で町や地域がかかえている課題や検討事項が、町民の皆さんに広がり、皆さんでまちづくりを考えていくことを一番に願っているところです。

さて、空き土地への企業誘致についてのご意見ですが、平井知事が掲げられている次世代改革の一環として、産業振興に大変力を入れておられ、早々に地域産業活性化協議会を立ち上げられました。その中で企業誘致を進めるため、関係市町村内の空き土地についての調査を行い、日野町も数か所の候補地を提出したところです。今後、この候補地に一企業でも誘致できるよう、協議会を通じて積極的に働きかけたいと思っているところです。

次に、ご提案の専門の町職員を配置して、民間と一体になって、またインターネットも活用して、もっとがんばれとのご意見であります。職員数も年々減少している状況で、まずは鳥取県で進められている協議会を活用してみたいと思っています。

また、関東や中部、関西圏には、日野町あるいは日野郡出身で大手企業の役員の方や実業家も多く参加されます。県人会に積極的に出かけて皆さんと親しく交流し、企業誘致につながる情報がないかアンテナを張り巡らせているところです。これらが一つでも実を結ぶよう努力いたします。

まちへのご意見・ご提案などなんでも提案箱へお寄せください。寄せられたご意見の一部と回答を紙上で紹介します

提案箱の設置場所 = 町役場、役場黒坂支所、日野病院、根雨および黒坂郵便局



招待選手のゼッケンをつけた千葉真子さんと一緒にスタートする子どもたち



アユの塩焼きも好評



選手宣誓は黒坂の長尾さん親子



J A 女性会の皆さんと気さくに話す千葉さん

各地から集まったマラソン愛好者が健脚を競う恒例の鵜の池マラソン大会が7月29日、鵜の池湖畔で開かれました。大会には、町内をはじめ、県内外から約300人の選手が参加したほか、第30回大会を記念し、マラソンランナーの千葉真子さんを招待選手に迎え、盛大に行われました。コースは、2・3キロ、4・6キロ、6・9キロの3コースで、年齢・性別による17クラスに

分かれて競技が行われました。招待選手の千葉さんは3つのコース全てを他の選手とともに完走、さわやかな笑顔で大会を盛り上げました。会場では、みそ汁無料サービスや各種団体のバザーがにぎやかに行われたほか、地域住民や学校関係者、県職員などによるボランティアスタッフの協力もあり、無事に大会は終了しました。

湖畔を吹き渡る風になる

第30回中国山地日野鵜の池マラソン大会

大会結果

〔町内入賞者のみ紹介、敬称略〕

- ▼Bクラス (中学生女子2・3キロ)
 - 第2位 松本 優奈
 - 第3位 窪田野々花
 - 第4位 遠藤 秀美
 - 第5位 橋本 愛果
 - 第6位 大垣明日香
- ▼Hクラス (小学生男子2・3キロ)
 - 第2位 名越 廉
 - 第5位 山本 龍星
 - 第6位 景山 勇気
- ▼Iクラス (中学生男子4・6キロ)
 - 第1位 長住 雅之
 - 第2位 池末 裕輝
 - 第3位 檀田 大輝
 - 第4位 佐々木 健太
 - 第5位 久留馬 翔平
 - 第6位 松本 俊幸
- ▼Kクラス (20歳以下男子6・9キロ)
 - 第4位 長住 康司
- ▼Lクラス (30代男子6・9キロ)
 - 第2位 池岡 弘紀



それぞれのペースで完走を目指す



緑に囲まれ起伏に富んだコース



白いテープを切るのは最高



ゴール直前の表情さまざま

夢に向かって走りたい

千葉真子さん講演会

鶏の池マラソン大会前日の7月28日には、千葉真子さんの講演会（D.O.スポーツ主催）が町文化センターで開かれました。

「命を輝かす人間」という演題の講演では、マラソンを始めたきっかけや挫折を味わった経験、これからの夢などが千葉さん独特の明るい個性でさわやかに語られました。

千葉さんは、「15年間陸上競技を続け昨年引退しましたが、その間に走った距離は地球3周半。今では全ての試合が宝物です。ゴールした瞬間に思っているのは、『目標があつてよかった』ということ。目標を持って努力すれば世界で戦うこともできるんだということに自分でも驚きました」と話し、また、「目標に向かって全身全霊で努力してきたことで、一人の人間として強い心、優しい心を育むことができた

と思う。『命を輝かす人間』という言葉は、中学校の校門の横に刻まれていたもの。せつかく生まれてきたんだから命を大切に、命を輝かせたいと思う。今では私の人生のテーマになっていきます」と話しました。

最後に千葉さんは「スポーツは平和の象徴。いつまでもスポーツが楽しめる

世界であつてほしい。私の目標はいつか指導者としてオリンピック選手を育てること。これからも夢に向かって走りつづけたい」と締めくくり、その後客席からの質問にユーモアを交えながら答えるなど、参加者らとの楽しいひとときを過ごしました。



「自分の人生の主役は自分。自分を大切にしたい」と語る

引き続きグループ討議 第4回日野町まちづくり町民会議

これからのまちのあり方・まちづくりなどについて話し合う、日野町まちづくり会議の第4回の会議が、7月26日に町役場で開かれました。今回は、前回行った3つのグループに分かれての討議が行われ、委員それぞれの意見を出し合いました。

ここでは、討議された意見の一部を紹介します。

A班の討議内容

A班の討議テーマは行政・財政再建などの自立政策推進。今回は5人の委員が話し合いを進めました。

主な意見
これからは班での話し合いではなく、各班で挙がっている話題の中からいくつか絞って話したい。絞っていいことで軸ができるはず。

社会福祉協議会で高齢者向けの弁当作りを行っており、根雨・黒坂地区で月に2回ずつ配達している。しかし弁当を作る人も減る一方で次世代に引き継ぐのが難しくなっ

てきている。こうした事例をこれから話し合いの軸にした

い。
教育問題は大切。次の高校再編では日野高校は残れなくなる。小・中学校とタイアップして子ども声を聞き、自分たちが行ってみたい学校にしなければ。教育特区にしてコンピューター教育に力を入れ、遠くから生徒が集まる学校にしたい。

日野高校がなくなれば子どもはさらに減り、根雨駅に特急も止まらなくなり無人駅になる。日野総合事務所もなくなるのではないか。



日野高校の生徒でにぎわう根雨駅

B班の討議内容
B班は福祉・環境などを討議テーマに、6人の委員で話し合いました。

主な意見
前回の会議を受けて、私の地区でもぼかぼか教室を開き、楽しく過ごすことができた。他の自治会でも取り組んで

いってほしい。
困っている人が切り捨てられることがないようにしてほしい。出生祝い金は復活させてほしい。

町のごみのリサイクル率は県下でも低い。ごみの減量化など、町民への周知徹



ごみの減量は大きな課題

底が必要。自治会に責任を持って働きかけてもらえらと変わっていくのでは。
若い人はペットボトルのお茶や水を飲んでいますが、ごみを減らすため家で沸かしたものを飲めばいいのではと思う。資源を有効に使うため、物

を大切にする気持ちを育てる必要がある。

C班の討議内容

C班では、まちの産業・観光振興などについて、7人の委員が討議しました。

主な意見

ごみの出し方について、まち部でも集積所を作って収集車が停まる回数を減らせればコストが下げられるのでは。

ごみの減量化を広報や防災無線でPRし、協力をお願いしてほしい。

兼業農家が多いが、4割以上の水田でないと政府から補助が出ない。集落で考えていかなければ農地の維持は難しいのでは。

農業委員に水路の問題や人手不足の問題を委ねることはできないか。町の農政のリーダーとして手を貸していただき、動いていただきたい。

次回の町民会議は、10月4日に開かれる予定。テーマをいくつか絞って、委員全員で話し合うことになりました。

原因を知って早めに相談を

9月10日は世界自殺予防デー

増加する自殺者

厚生労働省の調査によると、全国の自殺者の数は平成10年以後9年連続で3万人を上回っています。こうした状況の中、国を挙げて自殺対策を進めるため、昨年10月、自殺対策基本法」が制定されました。平成13年～17年の県内の自殺者数と交通事故死亡者数を比べると、自殺者数は交通事故死亡者数の約3～4倍であることがわかっています（平成17年の自殺者数179人、交通事故死亡者数45人）。日野郡では、自殺で亡くなる人の割合は県平均と比べて高くなっています。そのうち男性は女性の約3倍、自殺者の割合が最も高いのは50歳代の人です。

自殺は予防できます

さまざまな要因により心理的に追いつめられた結果うつ病になり、正しい判断が難しくなってしまうことが多いことがわかってきてい

ます。うつ病はきちんと治療することで回復する病気です。うつ病を知り、早めに気づいて相談したり受診することはとても大切です。

こんな症状があったらうつかもしれないかも
ものごとを悪いほうにばかり考えてしまう
好きだったことにもやる気がおきない
ぐっすり眠れない、おいしく食べられない
検査では異常がないのに体調が悪く毎日がつらい
このような症状が2週間毎日のように続いたら、一人で悩まず相談しましょう。周りの人が気付いたら相談してみましょう。

専門医による「心の健康相談」を開きます
相談日 10月4日(木)、平成20年2月6日(水)

会場 日野総合事務所第2庁舎(旧日野保健所)
その他 相談は予約制です。予約・問合せは、日野総合事務所福祉保健局(電話72 2037)まで

9月の基本健診、がん検診の日程は次のとおりです。受診される方は、配布した受診票を持参のうえ受診してください。

問合せ 役場健康福祉課 担当 伊田(電話72 - 0334)

基本健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん検診

実施日	会場	受付時間	対象地区
9月13日(木)	山村開発センター	胃がん・大腸がん検診 = 午前8時～午前9時 基本健診・肺がん検診 = 午前8時30分～午前9時30分	濁谷、門谷、秋縄、三土、舟場、野田
9月14日(金)	山村開発センター	胃がん検診 = 午前8時～午前9時 大腸がん検診 = 午前8時～午前9時、午後1時～午後2時 基本健診・肺がん検診 = 午前8時30分～午前9時30分、午後1時～午後2時	根雨6区、津地、榎市、小原、別所 午後は根雨地区の補足です

子宮がん・乳甲状腺がん検診

実施日	会場	受付時間	対象地区
9月6日(木)	町公民館	午後1時～午後2時	黒坂6・7区、下菅、中菅、中菅中央、下・中・上上菅、井ノ原、諏訪、漆原、下福長
9月10日(月)	町公民館	午後1時～午後2時	黒坂1～5区、久住、下黒坂、根妻、近江、畑、小河内、布瀬谷

9月の基本健康診査・がん検診

健康福祉課からお知らせ

筋力アップで病気・介護予防 ほかほか教室に参加しませんか



チューブを伸ばして筋肉を刺激

参加申込み方法

対象 おおむね5人以上のグループ
(65歳以上、仲よし友達・老人クラブなど)
場所 地域の集会所など、希望される
場所に出向きます
日程 連絡責任者と調整し決定
料金 材料費のみ実費
申込み・問合せ 役場健康福祉課 介
護保険担当 音田(電話 72 - 0334)

「病気になるににくい体をつくって介護を予防する」。まちでは、年間を通じて楽しく気軽にできる介護予防教室、ほかほか教室を開いています。

内容は、筋力向上のためのストレッチやゴムチューブを使った体操、歯みがき指導やニュースポーツなど。

7月26日の根雨1区集会所での教室では、機械を使った体脂肪の測定・血圧測定の後、町体育指導委員の高橋伸也さんの指導による、手軽にできるストレッチやチューブ体操を行いました。

高橋さんは「体を動かすことで体脂肪率を減らすこともできる。毎日少しずつでも運動を続けていってほしい」と参加者にアドバイスしていました。参加者の一人は、「教室や自宅でチューブ体操を続けたら、ひざの痛みがなくなりました。目標があると運動も続けられますね」と話していました。気軽に楽しく健康づくり。皆さんも参加してみませんか。



気さくに話す高橋さん

後期高齢者医療制度(平成20年4月~)の主な内容

制 度	老人保健法による医療制度(H20.3.31まで)	→	後期高齢者医療制度(H20.4.1から)
運営主体	各市町村	→	県内の全市町村が加入する広域連合
医療保険	国保、健保などの医療保険に加入していることが条件	→	国保、健保などから脱退し、後期高齢者医療制度に加入します
対 象 者	75歳以上(一定の障害がある人は65歳以上)	→	老人保健法と変更ありません
保 険 料	現在加入の医療保険の保険料(税)	→	後期高齢者医療広域連合が賦課し、各市町村が徴収します。原則として年金から徴収されます
病院などに提示するもの	健康保険証と老人保健受給者証	→	後期高齢者医療被保険者証
負担割合	1割(現役並み所得者は3割)	→	老人保健法と変更ありません

現在、75歳(一定の障害がある人は65歳)以上の人は国民健康保険や健康保険等に加入しながら、「老人保健制度」で医療を受けていましたが、この老人保健制度は平成19年度で廃止され、平成20年4月からは新しく創設される「後期高齢者医療制度」で医療を受けることとなります。後期高齢者医療制度の主な内容を紹介します。

老人保健制度が変わります

平成20年4月から「後期高齢者医療制度」が始まります

運営主体を広域連合に移行

制度の運営は、広域連合と市町村が協力して行います。

鳥取県において、この後期高齢者医療制度の運営をするため、県内の19市町村すべてが加入した「鳥取県後期高齢者医療広域連合」が平成19年2月1日に設立されました。

広域連合の事務局は湯梨浜町役場東郷庁舎におかれ、平成20年度の施行に向けて準備が進められています。

後期高齢者医療制度は、広域連合が運営主体(保険者)となり、市町村は事務のうち保険料の徴収、被保険者からの申請・届出の受付や被保険者証・各種証明書の引渡しなどの窓口業務を行います。

後期高齢者医療制度についての問合せ先

日野町役場健康福祉課
(電話 72 - 0334)

鳥取県後期高齢者医療広域連合(電話 0858 32 1097)

みごと準優勝に輝く

県消防ポンプ操法大会



猛練習の成果を発揮

地区予選で選ばれた県内の消防団員がポンプ操法の腕を競う、第53回県消防ポンプ操法大会が、7月22日、米子市の県消防学校で開かれました。

大会には、ポンプ車操法の部に12隊、小型ポンプ操法の部に9隊が出場、日ごろの訓練の成果を披露しました。

町消防団からは、第1分団から5人の団員が小型ポンプの部に出場、みごと準優勝に輝きました。

出場団員（敬称略） 指揮者＝谷口若雄、1番員＝奥田研一、2番員＝佐野精彦、3番員＝西村和宏、補助員＝西村和行

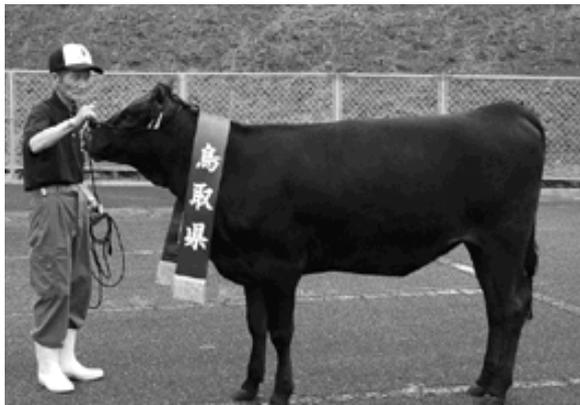
県代表に町から3頭が

全国和牛能力共進会真最終予選会

10月11日から14日までの4日間、県西部で開かれる第9回全国和牛能力共進会への出品牛を決める県最終予選会が、7月22日、琴浦町の中央家畜市場で開かれました。

予選会では、県代表の19頭の牛が選ばれ、日野町からは、西村槐さん所有のいちかつふく号、遠藤真由美さん所有のしばひめひら号、しばひめかね号の計3頭が選ばれました。

全国和牛能力共進会は5年に一度、全国の優秀な和牛が一同に会してその優劣を競う大会です。全国の予選で選ばれた約500頭の和牛がそれぞれの部門で頂点を目指します。どうぞご声援ください。



西村槐さんと「いちかつふく号」

自然とふれあい楽しもう

保育所アユつかみ



わたしのアユの方が大きいよ？

魚とのふれあいを通して、子どもたちに自然や命の大切さを学んでもらおうと、町水産振興連合会（頭本尚憲会長）主催のアユつかみが、7月26日、町内の保育所で開かれました。

水が張られたプールに数十匹のアユが放されると子どもたちは歓声を上げて大喜び。元気に泳ぎ回るアユを手でつかんでは一人一人記念写真を撮られていました。

子どもたちがつかんだアユはから揚げにして昼食に出され、おいしく食べました。

夏休みの思い出できた

町生活体験合宿

友だちと一緒に生活しながら、助けあうことの大切さや家族への感謝の気持ちなどを発見するための町生活体験合宿が、7月31日から8月3日まで、町公民館で開かれました。

参加したのは、町内の小学4年生から6年生のうち22人。子どもたちは3泊4日で町公民館に寝泊りしながら、食事や掃除、洗濯などを自分たちで行い、助け合いながら生活しました。

また、4日間ではさまざまな体験学習も行われ、地域の大人の話を聞いたり、黒坂の歴史を訪ねたり、都合谷たたら跡まで探検するなど、充実した日々を過ごしました。



森林インストラクター、矢田貝繁明さんの自然解説も

まじりの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。

22年ぶり中国大会へ

レイダース県代表に

町内で活動している軟式野球チーム、町体協レイダース（小谷順万代表）が、9月28日から30日まで県西部で開かれる第40回中国五県軟式野球大会に県代表として出場することになりました。

これは、県西部地区予選での成績が認められたもので、レイダースが県代表に選ばれたのは22年ぶりのこと。中国五県軟式野球大会は、米子市民球場（米子市）と西伯カントリーパーク（南部町）で開かれます。どうぞご声援ください。

おしらせ

Information

平成19年度海上保安大学校
学生募集

受験資格等 昭和62年4月2日以降に生まれた人で、高等学校、中等教育学校卒業者及び来春卒業見込みの人。高等専門学校第3学年修了者及び来春修了見込みの人。高等学校卒業程度認定試験（廃止前の大学入学資格検定を含む）合格者
採用予定数 約45人
受付期間 8月30日～9月11日

第1次試験日 11月3日（土）・4日（日）
第1次試験地 全国39か所（鳥取県の最寄りの試験地は、米子市、神戸市または広島市）
試験方法（第1次試験） 学科試験（多枝選択式）、教養試験（多枝選択式）、学科試験（記述式）
申込・問合せ 境海上保安部管理課（〒684 0034 境港市昭和町9 1、電話0859 42 2532）

納税組合長会議を開きました



町長から感謝状が贈られる

8月1日、町役場で納税組合長会議を開きました。はじめに、35年にわたり納税組合長を務められた西村行認さん（根雨）、15年務められた梅林勤さん（金持）、5年務められた岩本真喜代さん（高尾）、稲田巧さん（黒坂）と福田和也さん（黒坂）に感謝状を贈りました。その後、納税組合に関する、町税などの改正点などについて、住民課から次のとおり説明しました。

主な説明事項

納税組合報奨金の率について、平成19年度は年度内納付100%の組合は2.5%、100%未満の組合は0.7%となります。

平成18年度の徴税収納状況と平成19年度の徴税賦課状況についてそれぞれ説明しました。

町税などの主な改正点について

町県民税 = 所得割の税率を10%に統一
定率減税を廃止（7.5% 廃止）
国民健康保険税 = 医療分限度額を変更
（53万円 56万円）

詳しくは役場住民課（電話72 - 0333）まで

教育委員会からのお知らせ 第8回町教育委員会開催

8月3日、第8回の町教育委員会を開き、報告や協議を行いました。

小中学校の耐震診断状況

小中学校校舎の2次診断の状況を町のホームページで近いうちに公表するよう協議しました。

町民ミュージカルの経過を報告

町民ミュージカル実行委員会（田口享会長）主催の町民ミュージカル「神々の詩」を、12月16日（日）に公演します。

事業費については、町や団体からの補助金、町民ミュージカルを応援する100人の会の会費、入場料などを充てています。現在、子どもから大人までの出演者34人が練習に汗を流しています。応援してください。

「白つつじの会」生田長江顕彰会

昨年、とっとりの文化芸術探訪事業として、貝原出身の文芸評論家・生田長江の講座などを開いたところ多くの反響があり、この顕彰事業を引き継ごうと「白つつじの会」が結成されました。

年に2回ぐらいの講座を考えています。趣旨に賛同いただける人は町図書館（電話72 - 1300）までお問合せください。

病院長のひとりごと

看護師不足について



日野病院長 檀田 豊

これから2回にわたって日野病院にとって大きな問題である看護師不足についてお話ししたいと思います。

ご承知のように、看護師不足は医師不足と同様に全国的な問題でもあります（医療先進国のアメリカでも深刻な状況が伝えられていることから、世界的な問題と言っても過言ではありません）。わが国における看護師不足の主な原因としては、病床数の多さ、看護業務の拡大、離職率の上昇、採用困難が挙げられています。病床数の多さ：表1に示しましたように、日本の人口あたり看護職員数はほぼ世界標準にありますが、病床数は世界標準の2〜5倍も多いとのことです。すなわち、日本の看護職員は他の先進国に比較して数倍の患者さんの看護に

表1

国名	人口千人あたり 病床数	病床百床あたり 看護職員数	人口千人あたり 看護職員数	平均 在院日数
日本	14.3	54 (2002年)	7.8 (2002年)	36.4
ドイツ	8.9 (2002年)	108.6 (2002年)	9.7 (2002年)	10.9 (2002年)
フランス	7.7	91.1 (2002年)	7.3 (2002年)	13.4
イギリス	4.2	224 (2002年)	9.7 (2002年)	7.6
アメリカ	3.3	233 (2002年)	7.9 (2002年)	6.5

週刊医学会新聞第2675号より引用（一部改変）

あたっていることになるので

最近の厚生労働省の医療改革はこの病床数の適正化を目指したものであり、そのため医療費や在院日数の削減（政策目標）、社会的入院の排除（療養病床の再編）、医療施設間の連携と集約化（医療計画）地域における受け皿の整備（在宅療養支援診療所）が行われています。

看護業務の拡大：従来、看護師の主業務はベッドサイドで患者さんのケアを行うことでした。最近になり、医療の高度化・複雑化に伴う医療電子機器の取り扱いや、それを用いた観察、測定、種々の療養指導などの業務が加わり、看護師の負担は増えています。また、がん治療の分野などで専門的な知識や技術を必要とする診療介助も必要とされるようになり、1996年には専門看護師・認定看護師制度が始まっています。看護師の労働条件の悪化が懸念されるなか、2005年に日本医療労働組合連合会より衝撃的な「看護職員の労働実態調査」結果が報告されました。そのまとめを図1に示しました。配置人員の抜本改善をはじめとした緊急対策の必要性が指摘されています。

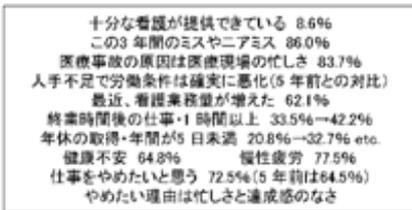


図1. 日本医療労働組合連合会「看護職員の労働実態調査第1次中間報告」のまとめ

離職率の上昇：看護師は女性が多いこともあり、結婚、出産、配偶者の転勤などで離職する機会は少なくありません。図2に看護師と一般労働者の離職率（年間の退職者数が職員数に占める割合）の推移を示しました。

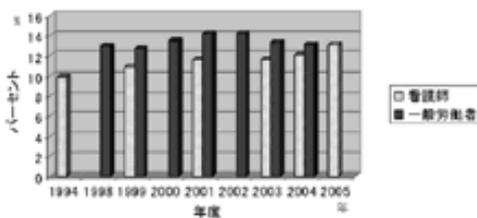


図2. 看護師の離職率の推移（一般労働者との比較）

数年前まで、看護師の離職率は一般労働者に比較して低値でしたが、最近になりじわじわと上昇し、2004年には一般労働者並の13.1%に達しています。上昇の理由は明らかではありませんが、看護現場の忙しさと無縁ではないと思われる。途中で職場を離れた看護師の職場復帰支援が、看護師不足への対策の1つとして注目されています。採用困難：看護師の需要と供給のアンバランスが指摘されて久しくなります。厚生労働省の「第六次看護職員需給見直し」をみて、このアンバランスが当分の間続くことは明らかです。同報告書では、看護職員の需要数は、2006年では4万2000人、2010年末でも1万5000人の供給不足が見込まれているのです。供給不足の原因は明らかで、厚生労働省が政策的に看護師養成数の増員を認めていないからです。

このような、いわば絶対数の不足に加えさらに採用を難しくしている原因として看護配置に関する診療報酬上の改定が挙げられます。看護師を従来よりも多く配置すると、病院収入が増える仕組みになったのです。その結果、特に大病院に看護必要度以上に看護師が偏在する可能性が出てきました。

以上のように、全国的な看護師不足には多くの原因が関与しています。そして、そのなかには地方の一病院がどんなに頑張っても解決できないものも含まれています。しかし、看護師の確保や定着につながるために個々の病院で労働環境や雇用条件を見直すことは可能です。

今回は、日野病院における看護師不足の現状と、私たちの対応についてお話しします。

日野町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

誰もが人権を尊重される社会を 第4回おしどり学園

7月20日、町公民館で第4回おしどり学園を開きました。今回は、「日野町人権センターについて」と題して、町人権センター 川上博史所長が講演しました。

はじめに川上所長は、人権とは、家庭や地域、学校や職場などの日常生活で希望をもって明るく、楽しく過ごすことが出来るよう、「相手の立場になって自分の言動を行う」「自分のしてほしくないことは相手にもしない」「自分のしてほしいことは相手にもしない」と話しました。

また、人の尊厳については、「人はすべて個人として尊重され、人権は、『誰でも』どこでも、『いつでも』『同じように』『普遍で平等である』と訴えました。

そのほか、女性、子ども、高齢者、障害者、同和問題、外国人、個人のプライバシーなど、現在問題になっている人権問題についても話しました。川上所長は、「日野町は高齢化と少子化によって人口減少・人口の高齢化が進んで

います。町民誰もがいずれ高齢者になります。高齢者の人権課題は一人一人等しく共通した問題であり、緊急にみんまで学び、取り組んでいかなければならない課題です」と話しました。

最後に、町人権センターの取り組みについて説明し、具体的な人権問題から自由権・平等権・社会権などの普遍的な基本的人権へと繋ぎ、人権尊重の精神を育む学習、身近なところで起こっている実態的な人権問題を学習しながら、その背景には地域や社会に原因があることを学習し、身近な慣習や風習、偏見を変えることから発展して、地域や社会のありようを変革し、

住みよい地域づくりを目指すための活動に積極参加を促す学習、全ての行為が人権尊重の観点に基づく姿勢を培う学習をしていく必要があると話されました。学園生は真剣に聞き、認識をあらたにしていました。

第6回おしどり学園

高齢者の生きがい、健康づくりなどに役立つボランティア活動についての講演を行います。講演には学園生以外の方も参加できますのでお誘いあわせお出かけください。

日時 9月21日(金)午前9時30分 場所 町公民館
内容 ボランティア活動について 講師 町ボランティアセンター 山田利美氏
その他 おしどり学園は途中からでも加入できます。詳しくは町公民館へ。



人権センターの活用を訴える川 所長

投稿募集 町公民館では、読者の皆さんからの投稿をお待ちしています。教育問題、生涯学習、子育て、環境問題、スポーツに関すること、風物、趣味の紹介など、なんでも結構です。

字数：400字程度 形態：住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、手紙またはハガキでお送りください 送り先 〒689-5131 黒坂 1243-1 日野町公民館「公民館だより」係

町青少年育成会員が 夜間街頭指導パトロールを行っています

小中学校の夏休み期間中、町青少年育成会では、青少年の非行防止と環境浄化活動として、夜間街頭指導パトロールを週2回、まち中、駅周辺などを中心に行っています。子どもたちの健全育成のためご協力をお願いします。

シリーズ 子どももの「食」と健康 第3回

今回は日野町の「子ども家庭生活などに関するアンケート」結果について、主なものを掲載します。
(平成18年11月実施。調査は日野郡地域教育担当 清水 和祥さん)

【主なものの改善点】

子どものテレビの長時間視聴は少なくなったが、家庭内のメディア環境は改善されていない。(携帯電話やパソコン

上の通信ゲーム・メールなどに注意が必要で家庭でのルールづくりが急務)
朝ごはんを食べることは浸透したがその内容は今一つで

す。(食事作りや配膳を家族みんなで、そして食事は家族そ
るって食べる)
家庭内の仕事はやや増加して
います。中学生に家族の一
員としての自覚をもたせるこ
とが大切です。(生活習慣につ
いては家族できちんとルール
づくりをし、「家庭のルール」
を提示する)

グループ活動紹介

「エアロビクス」代表 船越伸子さん

7月から始めたばかりのエクササイズグループです。かじりかけのエアロビクスと「ビリーズ・ブートキャンプ」のDVDを見ながら、メタボリックとストレス解消のために始めました。指導者はいません。
毎週月・火・金曜日の午後8時から10時までの2時間、窓ガラスを鏡にしてお互い声をかけ、はげまし合って、笑いながら汗を流していま

朝の目覚めがさわやかでとても気持ちがいいです。仲間は中学生の子どものおられる方から、中学生のお孫さんのおられる方まで幅広い年齢の主婦10人で活動しています。
加入の希望をされる方はご連絡ください。

連絡先 黒坂 船越伸子(電話 74 - 0403)

家庭でテレビを見ながら食事することはありますか？

よくある
どちらかというところある
どちらかというところない
無回答

	保育所園児		小1～小3		小4～小6		中学生	
	H 18	H 17	H 18	H 17	H 18	H 17	H 18	H 17
よくある	37%	42%	42%	40%	43%	50%	60%	58%
どちらかというところある	28%	22%	21%	30%	29%	29%	23%	25%
どちらかというところない	11%	6%	10%	11%	15%	8%	6%	5%
無回答	23%	28%	26%	18%	13%	12%	11%	13%
無回答	2%	2%	1%	1%	0%	1%	0%	0%

朝ごはんを毎日食べますか？

必ず食べる
たいてい食べる
食べないことが多い
ほとんど食べない
無回答

	保育所園児		小1～小3		小4～小6		中学生	
	H 18	H 17	H 18	H 17	H 18	H 17	H 18	H 17
必ず食べる	85%	80%	91%	84%	94%	83%	81%	76%
たいてい食べる	14%	17%	7%	13%	4%	15%	14%	17%
食べないことが多い	0%	3%	1%	2%	2%	2%	4%	4%
ほとんど食べない	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	2%
無回答	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

朝ごはんを家族と一緒に食べますか？

必ず一緒に食べる
たいてい一緒に食べる
別々のことが多い
たいてい別々
無回答

	保育所園児		小1～小3		小4～小6		中学生	
	H 18	H 17	H 18	H 17	H 18	H 17	H 18	H 17
必ず一緒に食べる	26%		37%		38%		32%	
たいてい一緒に食べる	46%	75%	32%	68%	38%	78%	37%	52%
別々のことが多い	20%	22%	24%	23%	19%	8%	23%	31%
たいてい別々	6%	3%	7%	9%	4%	13%	8%	16%
無回答	2%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	1%

家の中で「おはよう」「おやすみ」などのあいさつをしますか？

自分の方からする
家族の方からする
あまりしない
しない
無回答

	小1～小3		小4～小6		中学生	
	H 18	H 17	H 18	H 17	H 18	H 17
自分の方からする	63%	52%	51%	52%	43%	42%
家族の方からする	30%	39%	30%	35%	36%	31%
あまりしない	5%	4%	11%	6%	12%	13%
しない	2%	5%	6%	5%	7%	13%
無回答	0%	1%	2%	2%	2%	0%

ロビー展のお知らせ

ちぎり絵作品展

9月10日(月)～10月9日(火)

展示時間 午前8時30分～午後5時30分

ロビー展出展者募集 出展を希望される方は、町公民館(電話74-0212)までご連絡ください。

町公民館の使用手続き

公民館を使用される方は、使用する3日前までに申請書を公民館へ提出してください。

使用できる日：年末年始(12月29日から1月3日)を除く日

使用できる時間：午前8時30分から午後10時まで

料金：町使用料条例による額

ロビーは、午前8時30分から午後5時30分まで開放しています。図書室もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1

電話：72-1191 (FAX兼)

E-mail: rinpokan@town.hino.tottori.jp



おしえあって作る

夏休みもあとわずかになりました。皆さん、宿題はもう終わりましたか？隣保館でも、この夏休み期間中いろいろな取り組みをして、地区外からも多くの子どもたちが参加してくれました。

その中の一部を紹介します。

プレゼントづくり
日野ボランティアネットワークの「高齢者誕生日訪問」のお手伝いとして、8月誕生月プレゼントづくりを7月26日、下榎集会所で行いました。

この日は、地区内外の小学生17人とボランティアグループの皆さんでお手玉とカードを作りました。

お手玉作りは大人におまかせして、子どもたちは飛田学さんに教わりながら折り紙でひまわりを作り、カードの表紙をかざりました。

8月4日には、手作りのちらし寿司とお手玉、カードを誕生月の方にプレゼントし、地域の高齢者と子どもたちでお手玉などの昔あそびをして楽しみました。



宿題もみんなでやればすぐ終わる？

榎の実学習会(小学校)
地区外の児童にも学習会の取り組みを知ってもらい、交流を深めるため、根雨小学校の呼びかけで7月31日に勉強会を下榎隣保館・集会所で開催しました。

当日は、地区内外から17人が参加し、夏休みの課題などを勉強した後、オセロや卓球、バドミントン、折り紙などをして楽しく過ごしました。参加児童は「また来たいな」と話していました。

次回は8月21日に開きます。

木工講座で障子貼り

障子の貼り替えは梅雨どきが最適ということで、7月18日、老人憩の家で柴田三千明さんに障子の貼り替えを教壇いただきました。適度な湿気があるこの梅雨のころが貼り替えに適しているようです。

参加者の中には、自宅から紙と障子を持ち込み、夫婦で共同作業をする姿もありました。



真剣に次の一手を考える

9月の学習講座予定

- 9月8日(土) 午後7時～
ものづくり 老人憩の家 (講師 安達利子さん)
- 9月18日(火) 午後7時30分～
生け花 下榎集会所 (講師 生田清子さん)
- 9月19日(水) 午前9時～
木工 下榎隣保館 (講師 柴田三千明さん)
- 9月22日(土) 午後1時30分～
リフォーム 下榎集会所 (講師 足羽鈴子さん)

お気軽に参加ください。詳しくは下榎隣保館まで

ぼかぼか教室を開きます

日時 9月7日(金) 午後1時30分

場所 老人憩の家

内容 セラバンドを使うた筋力アップ体操

申込み 下榎隣保館までお電話ください。

子どもたちに将棋が人気の最近集会所でよく見かけるのが、将棋をする子どもたち。学習会の後に子ども同士で、また、訪れた大人に声をかけて勝負をしてくれる子どもなど、ゲーム機を離れ、昔ながらの遊びをしている姿にとてもうれしく思う今日このごろです。

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinososyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

図書館の展示コーナー

食育を考えよう！

パネル展

9月1日(土)～22日(土)

正しいおはしの持ちかた、食料自給率パネル 生きる力がつく食育レシピなどの資料を展示

パネル協力：鳥取農政事務所

木のおもちゃづくり

8月26日(日) 9:30～

場所：図書館車庫

昔のおもちゃをつくろう(講師=松本節哉さん):竹とんぼ、ぶんぶんごまなどをつくります(無料)

9月16日(日) 9:30～

場所：図書館車庫

月見うさぎなどをつくります(要材料費)

図書館おはなし会

9月15日(土) 10:00～

場所：図書館絵本コーナー
絵本・おはなし・紙芝居など

サイエンスアカデミー講座

9月22日(土) 10:30～

場所：図書館郷土資料コーナー
テーマ：「最近の騒音対策技術」

「生田長江の残したもの」

(町歴史研修会公開講座
とつとりの文化芸術探訪)

生田長江を知る！ 入門講座

「平塚らいてう・青鞆・フェミニズム」

貝原出身の文芸評論家・翻訳家、生田長江。「青鞆」の名付け親としても知られる長江の思想と、当時の女性解放運動に関わった活動家たちへの影響、交友関係などを学びます。

日時 9月29日(土)
午後1時30分～

場所 延暦寺(根雨)

講師 中田親子氏
(昭和女子大学日本文学博士課程)



延暦寺境内にある生田長江顕彰碑

主催 「白つっじの会」
「生田長江顕彰会」
問合せ 町図書館
(電話72 1300)

お芝居くらぶさん・ふいーど 子どもおしばい教室

お芝居をやってみたい人、演劇の技術をみがきたい人、参加してみませんか？

とき 8月28日(火) 9:00～12:00

ところ 町文化センター・ホール森の音楽隊

対象 小・中学生(参加無料。タオル・飲み物を持参してください)

申込み 町文化センター(電話72-1300)



星空に思いをさせ、澄んだ音色にうっとり

日野病院夕涼みコンサート



やさしい響きで魅了

7月27日、日野病院のロビーで夕涼みコンサートを開きました。第1部は、米子星の会の塚田慎介さんによる星座の話の映像を見ながら聞き、第2部は、木村秀樹さんのギターと長尾光貴さんのオカリナとのコンサートを楽しみました。観客は入院患者さんや地域の皆さん。美しい音色に悠久の時の流れを感じたひとときでした。

おひさまひろば

だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、毎週水曜日の午前9時～午前11時まで、ボランティアの方の協力もあり、親子で楽しく遊んでいます。

おひさまひろばの時間設定は次のとおりです。

時間	内容
9:00～11:00	受付(随時受付けています)
9:00～	絵本読み、室内おもちゃ遊び(積木、ブロックなど)ふれあい遊び(わらべうたなど)
9:30～	一斉活動
10:00～	外遊び(雨天時:室内遊び)
10:40～	片付け・ティータイム(各自持参)
10:50～	支援室掃除、次回日程打ち合わせ
11:00～	あいさつ(終了)

夏の日ざしがまぶしく、まわりがきらきらと輝く季節になりました。

7月は七夕飾り作り、折り紙など、子どもたちも描いたり切ったりして楽しく参加できました。

また、外では砂場にたらいやホースで水を使って気持ちよく泥んこ遊びをして楽しみました。

9月は町公民館にも出かけます。ぜひ、お友だちを誘って遊びに来てくださいね。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田
(電話 72 - 0238)

9月の予定

9月5日(水): 折り紙遊び(町公民館で開きます) 保健師による子育て相談

9月12日(水): 外遊び

9月26日(水): 図書館からのおはなし会
9月19日(水)はお休みします

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

梅雨深き銀山道は仏みち (講師) 谷 悦子	雨しとど合歡の雫のピンクめく 安達つるゑ	梅雨深し太るは胡瓜ばかりかな 荒木 習子	よちよちと蝶々追いし赤いくつ 梅林 春子	捕れたての鮎笹にのせ届けらる 勝瀬 京子	軒端まで来てる門川夕涼み 川上 文子	栗の花匂ひ小さな美術館 久城 霞溪	懐かしき店の名前の古団扇 徳本千鶴子	支流には支流の威あり梅雨荒るる 真壁富貴枝
-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-----------------------

(五十音順)

参議院議員選挙結果

7月29日、参議院議員選挙が行われました。投票結果は次のとおりです。

日野町の候補者別得票数
(カッコ内は鳥取選挙区全体得票数)

鳥取県選挙区

当 川上 義博	1599 票 (16万 8380 票)
常田 享詳	1016 票 (13万 5233 票)
市谷 尚三	131 票 (2万 3380 票)

■日野町の投票結果

選挙区	当日有権者	3,616 人
	投票者数	2,800 人
	投票率	77.43%

比例代表	当日有権者	3,616 人
	投票数	2,799 人
	投票率	77.41%

編集後記

7月29日に行われた鵜の池マラソン大会。参院選と同日開催だったため私は取材できず、今回は3人の町民の方に撮影を協力いただきました。一人の時は撮影できなかった場所での写真もあり、うれしかったです。ありがとうございました。(i)

妹尾 勇	柴田 光子	8月届出分	中田 広美	長尾 賢治	瀬田 健重	鳥居 重子	佐々木幸男	7月届出分	(氏名)
89歳	77歳		72歳	88歳	85歳	90歳	83歳		(年齢)
根雨	秋縄		根雨	門谷	安原	黒坂	舟場		(住所)

おくやみ
ご冥福をお祈りします

赤ちゃん誕生
おめでとーございませう

(出生児)
7月届出分
久保 咲良
晃・圭女の子 福長

(出生児)
7月届出分
7月届出分
敬称略

7月31日現在 わたしの町

(前月比)

人口	4,155 人 (-4)
男性	1,941 人 (-6)
女性	2,214 人 (+2)
世帯	1,563 戸 (+3)

9月 暮らしのカレンダー

長月 (SEPTEMBER)



基本健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん検診の受付時間：
 胃がん検診 午前8時～午前9時、
 基本健康診査・肺がん検診 午前8時30分～午前9時30分（14）

1 土	
2 日	
3 月	健康相談 町公民館 午前9時～午前10時
4 火	法律相談 開発センター 午後1時～ 申込み:町社会福祉協議会(74-0338)8月31日〆切 乳児健診・BCG予防接種 開発センター 受付:午後1時15分～午後1時30分
5 水	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 不燃ごみの収集日(全町)
6 木	子宮がん・乳甲状腺がん検診 町公民館 受付:午後1時～午後2時(詳細は9ページ)
7 金	
8 土	隣保館編み物講座 老人憩の家 午後7時～
9 日	
10 月	子宮がん・乳甲状腺がん検診 町公民館 受付:午後1時～午後2時(詳細は9ページ)
11 火	歯科検診・フッ素塗布 開発センター 受付:午前9時30分～午前9時45分、午後1時～午後1時15分
12 水	行政相談 開発センター 午前9時～正午 資源ごみの収集日(全町)
13 木	基本健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん検診 開発センター(受付時間はページ左をご覧ください) 不要犬・猫引取り日 日野保健所
14 金	基本健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん検診 開発センター(受付時間はページ左をご覧ください)
15 土	
16 日	
17 月	敬老の日(可燃ごみの収集は休みます) 18日に月曜日収集の地区も収集します
18 火	全町の可燃ごみを収集します

18 火	隣保館生け花講座 下榎集会所 午後7時30分～
19 水	古紙の収集日(全町) 隣保館木工講座 下榎隣保館 午前9時～
20 木	
21 金	
22 土	隣保館リフォーム講座 下榎集会所 午後1時30分～
23 日	町民体育祭 根雨地区大会:根雨小グラウンド、 黒坂地区大会:黒坂小グラウンド 秋分の日
24 月	振替休日(可燃ごみの収集は休みます) 25日に月曜日収集の地区も収集します
25 火	全町の可燃ごみを収集します
26 水	ペットボトルの収集日(全町)
27 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所
28 金	
29 土	
30 日	

国民健康保険税3期分、介護保険料3期分の納期限は10月1日(月)です。

ミニギャラリー情報

(町内の展示コーナーを紹介します)

日野総合事務所 「男女共同参画推進企業認定制度パネル展」～8月31日
 「県経営革新計画パネル展」9月1日～30日
 山陰合同銀行根雨支店 「洋画グループ油絵展」9月10日～10月5日
 蔵美術館 「岡野三郎『秋の大山』」9月1日～10月末
 県西部地震展示交流センター 「知っていかす!緊急地震速報展(予定)」 「能登半島地震・中越沖地震展」9月4日～27日

直通電話	総務企画課 72 0331	住民課 72 0333	出納室 72 2105	健康福祉課 72 0334
	産業振興課 72 2101	黒坂支所 74 0211	公民館 74 0212	議会事務局 72 0335
	農業委員会 72 2103	教育委員会 72 2107	文化センター 72 1300	給食センター 72 1167
	地域包括支援センター 72 1852	ひのっこ保育所 72 0238	黒坂保育所 74 0225	下榎集会所 72 1191
	役場代表番号(夜間・休日) 72 0331			

町長の定期便

第17回

選挙の年に思う

暑い夏がやってきました。皆さん健康管理をじゅうぶん行って乗り切ってください。

さて、今年も選挙の年でした。その最後になるであろう参議院議員選挙が7月29日に行われ、その結果は報道されているとおりです。

県知事選に始まり、県議選、町議選、農業委員選と今回の参院選と選挙に明け暮れました。今年の選挙を通じて感じたことは、従来の組織型のものから、自分の意志で投票する型が徐々に定着してきたのではないかとということです。そして、その後は選んだ人の活動を責任をもって支援、監視し物申すことが必要ではないでしょうか。

今、国内では地方と都市の格差があまりにも大きく、地方での不安、不満が募っています。地方分権とは、国と都市部のことを言っているのではないかとも思えます。日本の国全体でお互いに役割を分担しあい、均衡のとれた国づくりをしてほしいものです。

6月の町議会で多くの傍聴者があり、その中に数人の高校生が地域研究の授業の一環として参加され、後日、その時の感想を聞くことができました。

「議会は国会のように罵声とか熱いものがあると思ったが、静かで落ち着いた議場で少し驚いた」とか、「議会で施策の提案、決定されるのがわかった。多くの人たちが傍聴に参加し、自分の目で確認しなければならぬ」とか、「自分の目を寄せてくださいました。私はこれを機会に、学生議会を開いてみたいと思っています」。

(8月2日記) 日野町長 景山 享弘



夏バテで食欲のないときは
井もので食欲アップ

町食生活改善推進協議会さん料理 42 オススメ料理



かき揚げ丼

【材料】4人分

- ごはん (600g) ●むきえび (100g) ●酒 (少々)
- 豚肉薄切り (100g) ●みつば (50g)
- パプリカ (赤、25g) ●玉ねぎ (100g)
- A【天ぷら粉 (120g)、水 (適量)】 ●油 (適量)
- B【しょうゆ (40ml)、みりん (40ml)、だし汁 (150ml)】

【作り方】

①むきえびは背わたを取って酒をふり、みつばは2～3センチの長さに切る。②豚肉は細切りにして酒をふり、パプリカと玉ねぎは長さをそろえて細切りにする。③Aを混ぜた衣を半分に分け、①と②をそれぞれ混ぜる。170～180℃に油を熱し、③をスプーンですくい落とし揚げる。Bで天つゆを作る。丼にごはんを盛り④をのせて⑤をかける。



『自由に空を飛べる幸せ、永遠に』
撮影 長尾真彦さん(岡山市)

オシドリ
にゅす

Vol. 114



日本オシドリの会

山口県宇部市(小野湖)のオシドリの越冬数は、2月24日、2000羽を記録しました。その地で11月、日本オシドリの会(全国大会)が開かれ、2日間にわたって研究発表や観察会が行われます。参加してみられませんか。ちなみに第1回目は6年前、米子水鳥公園と根雨で開かれました。根雨のオシドリはこうして全国版になったのです。

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田(電話)72 0271